



2023年度
学校案内

澄みわたれ 清陵ブルー
～ココで創る君の未来～

栃木県立宇都宮清陵高等学校

Utsunomiya Seiryō Senior High School 2023

本校は、創立昭和60年、男女共学の普通科高校です。宇都宮市街から東に位置し、鬼怒川左岸に隣接した丘陵地にあります。周辺には宇都宮テクノポリス開発地域として発展を続ける清原工業団地や芳賀工業団地があり、清原中学校や作新学院大学にも隣接した緑豊かな恵まれた学習環境の中にあります。

教育施設として普通科教室棟・管理特別教室棟のほかに、科学技術の実習棟・清友館（宿泊研修施設）、東・西体育館、武道場（柔道、剣道）、広大なグラウンド（野球、サッカー）等、県内でも有数の施設・設備を誇っています。また、校庭内には清陵の森と呼ばれる雑木林があり、四季折々の季節の変化を楽しむことができます。



教育目標

豊かな思考力に支えられる創造的な知性をもつ生徒の育成
強い意志力から生まれる自律的な精神をもつ生徒の育成
知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性をもつ生徒の育成

教育方針

個性の伸張を図る教育

一人一人の生徒の能力・適性・進路等を重んじ、これを伸張させる

地域を重視した教育

地域の特性を踏まえ、地域の期待に応える

生涯学習の一環としての教育

未来に向かって、人間として豊かに生きる力を育てる

教育の特色

「科学技術リテラシー教育」

本校は、先端技術の進展を担う宇都宮テクノポリスの一角に位置することから、昭和60年の創立以来「科学技術教育」を特色の一つに掲げ、さらに平成24年度からは「科学技術リテラシー教育」として体験型の学習を行っています。

「進路に応じた教育」

将来の人生設計を作るために、自分のこれからを、自分で考え、自分で決める力を養います。

「豊かな人間性を培う教育」

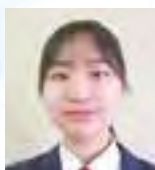
生徒が地域社会との交流の中で、豊かな人間性を涵養することを目的としています。

生徒指標

より広く より深く そしてより高く

在校生より

生徒会会長（阿久津中学校出身）



高校は、たくさんの人との出会い、たくさんの知識を身に付け、たくさんの挑戦をする、本当に「たくさん」であふれている場所です。

この清陵高校では、部活動や多くの学校行事を通して学ぶことがたくさんあります。大会やテストでベストを尽くすために共に高めあったり、行事の成功に向け、様々な課題を乗り越えて協力したりする経験から、仲間の大切さを学び、自分の強さに気づいたりします。

清陵高校では生徒指標のように、「より広く より深く そしてより高く」たくさんの経験をすることができます。お互い支えあえる仲間に、背中を押してくださる先輩や先生方がいます。

この清陵高校で入学を希望する皆さんと充実した「たくさん」の日々を送ることを生徒一同、楽しみにしています。

卒業生より

専修大学 商学部 マーケティング学科（R5.3卒業 陽東中学校出身）



この度、専修大学商学部マーケティング学科に合格しました。私は、家族と進路について相談する中で、できるだけレベルの高い大学を目指そうと決意しました。そして、色々な大学のパンフレットを取り寄せたり、オープンキャンパスへ行ったりする中で、専修大学に1番魅力を感じ、第一志望を専修大学に決めました。先生方や家族などの薦めもあり、公募推薦から挑戦しました。

勉強については、英検の勉強に力を入れました。大学によっては、その大学が定める級を持っていると、一般試験の英語の点数に換算してくれます。私は、英検2級を早い段階で取得できたので、高3になってからは、一般試験で使う世界史B、古文、現代文に重点をおいて勉強できました。

受験勉強は本当につらくて大変ですが、合格した時はとても嬉しいものです。みなさんも目指すところへ行けるよう頑張ってください！！

卒業生より

茨城大学 工学部 物質科学工学科（R5.3卒業 清原中学校出身）



私はこの春茨城大学に進学することとなりました。今、受験を振り返ってみると、迷いの中で、赤本を何種類も購入し、どこの大学を目指すのかさえ分からなくなってしまい、3年の夏休みの終わりのころまで決まらずにいました。国立大学を目指すことに決めましたが、共通テストではよい結果が出ませんでした。希望の大学へは点数が届かず、色々としらべをした結果、茨城大学工学部物質科学工学科を受験することに決めました。その後、先生方の指導を受けながら個別試験に向けた勉強がはじまりました。物質科学ということで、化学や数学に重点を置き、問題を何度も繰り返しました。その結果無事合格することができました。

皆さんは、このように優柔不断な受験とはならないようしっかりと目標を立て、希望の大学を見つけたほうが良いと思います。受験が終わってから後悔のないよう、一生懸命勉強をしてください。応援しています。

卒業生より

前橋工科大学 情報・生命工学群（R5.3卒業 阿久津中学校出身）



私は一般入試前期試験で前橋工科大学に合格しました。国公立を目指す人は険しい道のりになることを覚悟した方がいいです。3教科と5教科7科目では全然違います。特に理科2科目になるのはとても大変だと思います。そして受験で1番大切なのはモチベーションです。なるべく早く志望分野や志望校を決めてモチベーションを上げてほしいです。

また、1年生の頃から少しずつでもいいから勉強をしていくことをおすすめします。そして部活で忙しい人は授業中だけはしっかり話を聞いた方がいいと思います。私のアドバイスが少しでも参考になれば幸いです。そして受験を通して支えてくださった先生方、本当にありがとうございました。

■科学技術リテラシー教育

本校では「科学技術リテラシー教育」を教育の特色の一つに掲げています。先端技術が人間生活でどのように利用されているかを知り、その先端技術の科学的現象や原理に関する多面的な知識を、製作や実験実習を通して体験的に学ぶと共に、新しい科学・技術に自ら判断して関われる態度や能力を養うことを目標にしています。「科学技術A」「科学技術B」の科目を設け、科学技術棟を使用して実験実習を行っています。また、サイエンスキャンプ、産業技術センター見学等に加え、「科学技術」を授業だけに留めるのではなく、全校的な取り組みとするため、「サイエンスリテラシータイムズ（SLT）」も導入しています。

■科学技術A

「科学技術A」は1年生を対象に全員必修で行っています。科学技術Aの目的は実験実習を通して、現代の科学・技術にふれ、科学の基礎基本を学ぶことです。基本的な電機部品の働きに加え、新素材、放射線、地球環境などの題材を扱っています。科学技術Aの特徴は実験実習を通して楽しく学ぶことです。

■科学技術B

「科学技術B」では、学習してきたことや学習を通して得たこと、興味・関心、意欲・態度等が生徒の進路や大学進学後の研究に生かせるものとなるようテーマが設定されています。

3年理型で2単位、電子回路の製作実習を中心に行います。ものづくりが基本で、作りながら学びます。また、物理、化学、生物の分野ごとに、先端技術につながる原理や仕組みを、課題を通して探求していきます。

SLT（サイエンスリテラシータイムズ）



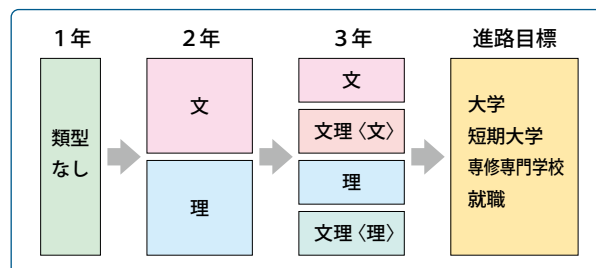
進路指導

高校入学時から生徒一人一人が自身の個性や適性について考え、進路選択できるようきめ細やかに指導していきます。基礎基本がしっかり身につくように徹底的に指導していきます。一人一人が目標を見つけ、その目標に向かって努力できるよう面談や個別指導を行っています。習熟度別学習・放課後課外・土曜課外・個別指導などにより、頑張る清陵生を全力でサポートします。

【1年次】 何事も基礎が大事！しっかりした基礎学力をつけるために徹底した指導を行います。

【2年次】 将来の進路希望や自分の適性により、文・理系を選択します。理系では理科・数学、文系では国語・地理歴史の授業時間が多くなります。

【3年次】 各類型において、授業内容は難しくなり、進度も速くなってきます。面接、小論文指導なども含め全職員でサポートします。



教育課程表 CURRICULUM

学年	単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年		現代の国語	言語文化	歴史総合	数学Ⅰ	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	家庭基礎	情報Ⅰ	科学技術A	総探																
2年	文	論理国語	文学国語	古典探究	地理総合	日本史探究 世界史探究	公共	数学Ⅱ	数学B	化学基礎	化学	物理基礎	生物基礎	体育	保健	芸術Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	総探														
	理	論理国語	古典探究	地理総合	公共	数学Ⅱ	数学B	化学基礎	化学	物理基礎	生物基礎	体育	保健	芸術Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	総探																
3年	文	論理国語	文学国語	古典探究	日本史探究 世界史探究	日本史応用 世界史応用	政治・経済	応用数学A 保育基礎 絵画 実戦国語探究	ライフサイエンス基礎 実践英語 フードデザイン 器楽	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	総探																				
	理	論理国語	古典探究	数学Ⅲ	数学C	化学	物理基礎 生物基礎	応用数学B 物理 生物	ライフサイエンス基礎 実践英語 フードデザイン 器楽	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	科学技術B	総探																			
	文理文	論理国語	文学国語	古典探究	日本史探究 世界史探究	日本史応用 世界史応用	政治・経済	数学C	応用数学B	ライフサイエンス基礎 物理 生物	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	総探																			
	文理理	論理国語	古典探究	地理探究	数学Ⅲ	数学C	化学	物理基礎 生物基礎	ライフサイエンス基礎 実践英語 フードデザイン 器楽	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	科学技術B	総探																			

主な進路実績 (過去3年間)

◆**国公立大学** 室蘭工業大学、山形大学、宮城教育大学、茨城大学、新潟大学、前橋工科大学、諏訪東京理科大学

◆**私立大学** 日本赤十字北海道看護大学、東北医科薬科大学、女子栄養大学、文教大学、神田外語大学、千葉工業大学、青山学院大学、亜細亜大学、大妻女子大学、桜美林大学、工学院大学、駒沢女子大学、専修大学、大東文化大学、拓殖大学、玉川大学、多摩美術大学、中央大学、帝京大学、東海大学、東京家政大学、東京女子体育大学、東京電機大学、東京農業大学、東洋大学、日本体育大学、日本大学、武蔵野大学、武蔵野美術大学、目白大学、立正大学、神奈川大学、鎌倉女子大学、洗足学園音楽大学、フェリス学院大学、横浜薬科大学、新潟医療福祉大学、金沢工業大学、山梨学院大学、岐阜聖徳学園大学、神戸学院大学、足利大学、国際医療福祉大学、作新学院大学、帝京大学（宇都宮キャンパス）、白鷗大学 他

◆**短期大学** 実践女子短期大学、鎌倉女子大学短期大学、宇都宮文星短期大学、國學院大学栃木短期大学、作新学院大学女子短期大学部、佐野日本大学短期大学 他

◆**専修・各種学校** 栃木県立衛生福祉大学校、獨協医科大学附属看護専門学校、国際医療福祉大学塩谷看護専門学校、済生会宇都宮病院附属看護専門学校、栃木医療センター附属看護専門学校

◆**就職** 国家公務員、栃木県警察、各地区の消防本部、T K C 他



■福祉活動

JRC部が中心となり、知的障害者更生施設「すぎの芽学園」や特別養護老人ホーム「マイホームきよはら」等での定期的な福祉活動や、進路の内定した3年生が、すぎの芽学園で福祉体験学習を実施しています。交流することによって、将来、共生の意識を保ち社会生活を営める基礎を養う有意義な機会となっています。



■奉仕活動

生徒会を中心に、校舎及び学校周辺の清掃活動を実施し、環境美化に努めています。また、「清原さくら祭り」や「飛山まつり」等地域の行事に参加して、交流を深めています。

■国際理解活動

国際交流研修会や国際理解弁論大会などへ積極的に参加したり、全校生徒を対象にした留学体験報告や講演会などを実施しています。また、部活動として国際理解部でも国際理解のための様々な活動を行っています。



学 校 行 事

- 4月 ● 入学式
- 5月 ● 生徒総会
● 創立記念講演会
● 球技大会
- 6月 ● 進路講演会（3年）
● 芸術鑑賞会
- 7月 ● 合唱コンクール
● 進路選択と探究学習に関するインターンシップ（1年）
- 8月 ● 一日体験学習

入学式



最初は緊張していても、
すぐに友達ができます。



球技大会

合唱コンクール



部活動

宇都宮清陵高校にはたくさんの部活動があり、先輩たちは熱心に取り組んでいます。一方で土曜課外に参加したり、定期試験前は部活動を休みにして勉強するなど、運動部、文化部とも学業との両立を図りながら精一杯活動しています。

運動部

野球、陸上競技、卓球、剣道、
水泳、硬式テニス、
バスケットボール、サッカー、
バレーボール、バドミントン

文化部

吹奏楽、演劇、箏曲、
科学研究、料理研究、
国際理解、書道・かるた、
茶道、写真、アート、JRC

同好会

弓道、パソコン



学 校 行 事

- 9月 ● 清陵祭
● 進路講演会（2年）
- 10月 ● 修学旅行（2年）
● 進路講演会（1年）
- 11月 ● 分野別出張講義（2年）
● キャリア教育講演会
- 1月 ● かるた大会（1・2年）
- 3月 ● 卒業式
● 卒業生による進路講話



清陵祭



かるた大会



進路選択と探究学習に関する
インターンシップ

募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、基本的生活習慣及び中学校までの基礎学力を身につけており、次の①から③までのいずれかに該当する生徒

- ① 学習に対する目的意識をもち、意欲的に取り組む生徒
- ② 部活動・生徒会活動・学校行事などに懸命に取り組む生徒
- ③ 科学・技術に関する学習や研究活動に興味・関心をもち、主体的に取り組む生徒

制服



生活時間

S H R	8:40	AM	昼 休 み	12:45 ~ 13:20
1 校 時	8:55 ~ 9:45		清 掃	13:25 ~ 13:40
2 校 時	9:55 ~ 10:45		5 校 時	13:45 ~ 14:35
3 校 時	10:55 ~ 11:45		6 校 時	14:45 ~ 15:35
4 校 時	11:55 ~ 12:45		7 校 時	15:45 ~ 16:35
			部 活 動	PM



校章の由来



制作は、二科展特選受賞者の坂本巨摩紀先生。宇都宮のウを図案化し、そこに教育目標、生徒指標および「清陵」のイメージを表現してあります。

教育目標の「調和のとれた豊かな人間性」を外側の均整がとれ、かつ、ふっくらとした曲線で作られた逆三角形で、「創造的な知性」と「自立的な精神」を中の三角形の、上に向かって伸びる形で表しています。

生徒指標の「より広く、より深く」を外側の逆三角形で、「そして、より高く」を中の三角形で表しています。

さらに「清陵」のさわやかで、みずみずしく、近代的な知性に溢れるイメージを、白、水色、銀色を組み合わせで表しています。

交通機関

■ジェイアールバス関東

宇都宮駅西口より
芳賀バスターミナル行
清陵高校(または清陵高校南)下車
または鑑山十字路下車徒歩15分

LRT 2023年開業

清陵高校前から徒歩1分



栃木県立宇都宮清陵高等学校

〒321-3236 宇都宮市竹下町 908-3

TEL 028-667-6251 (代) FAX 028-667-7970

URL <https://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyaseiryu/nc3/>

